

Spectra View®

TEAC

LXシリーズ用データ収録・FFT解析パッケージ

最高40kHz帯域の信号を収録し、多方向から簡単に解析できます。

振動データや音響データ等を各種入力アンプ(DC, IEPE, ST)を使用して、最大128チャンネル※のリアルタイムデータ計測が可能。
※4台同期収録時(1台あたり最大32ch)



レコーディングユニット LXシリーズ

LXシリーズと組み合わせて、 車載でのリアルタイムデータ収録に最適!

特徴

- LXシリーズには電圧入力アンプ、IEPE入力アンプ(電圧出力圧電型加速度トランスデューサ用アンプ)、ストレインアンプが実装可能。
Spectra View® for LXシリーズは、いずれの入力アンプにも対応しています。IEPE入力アンプを使用すれば、電圧入力の他、直接**加速度トランスデューサ**等を接続してリアルタイムに計測が可能です。
- LXシリーズ本体に内蔵の8/16チャンネルから、拡張ユニットを接続して**32チャンネル**、4台同期して**128チャンネル**まで拡張可能です。

収録

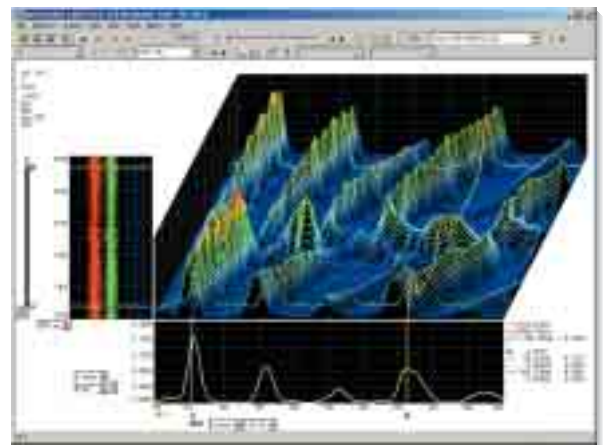
LXシリーズをダイレクトにコントロール

- マニュアル・タイム・ワンショット・リピートトリガーを使用でき、3チャンネルのAND/OR条件を指定できます。
- リアルタイム画面表示は、最大128チャンネルまでのT-Yグラフ、X-Yグラフ、バーグラフ、FFTグラフをシングル/マルチ(2~4段、3分割)/クロス(上下2段4個表示)形式で表示が可能です。
- チャンネルごとに警報上下限を設定し、ビープ音・バーグラフでの表示ができます。

解析

FFTアナライザを超える機能を簡単に実現

- 測定データを再度呼び出して、T-Y、X-Y、FFT2D、**FFT3Dグラフ**、**FFTカラーコンター**の画面表示・印刷、波形演算、フィルタ処理、アベレージング、**音声再生機能**、ファイル操作等、多彩な編集が可能です。



Spectra View[®] for LXシリーズ データ収録パッケージは、レコーディングユニット「LXシリーズ」とパソコンとをIEEE1394またはEthernetで接続し、本体内蔵の各種入力アンプ(DC、IEPE、ST)を使用して、最大32チャンネル(4台同期して128チャンネル)のデータをDCから40kHz帯域で簡単に測定できます。

仕 様

計 測 部

サンプリングレート	LX10,20の仕様をご参照ください
トリガモード	マニュアル(手操作)、タイム(時間指定) ワンショット、リピート
トリガファンクション	レベル/エッジ、3チャンネルのAND/OR
プレ・ポストトリガ	0~5000m sec、最大9999トリガ
ファイル作成モード	マニュアル(任意指定)、タイム(時間指定) トリガ指定(トリガ単位で作成)
MO、メモリーへの記録 データの再生処理	LXシリーズ本体で計測したデータをパソコンに転送、 再生します

グラフの表示

T・Yグラフ	128チャンネル同時表示(グループ登録可能)
X・Yグラフ	128ライン同時表示(グループ登録可能)
バーグラフ	32本表示(計測時のみ表示可能)
FFTグラフ	最大4チャンネル同時表示(チャンネル切替可能)
FFTカラーコンター	最大4チャンネル同時表示(チャンネル切替可能)
FFT3Dグラフ	FFT3D+スペクトル+T-Yグラフ FFT3D+スペクトル+T-Yスペクトルグラフ(特定周波数)

FFT解析部

周波数分析レンジ	サンプリングレートの1/2.56kHz
フレーム長	512~32768
窓関数	レクタングラ、ハニング、フラットトップ、指数ウィンドウ
表示単位	power/peak/rms/p-p/dB
スケール	リニア/ログ
特性補正	A特性、C特性(計測時不可)
平均処理	ピークホールド、加算平均、指数化平均
時間領域関数	自己相関関数、相互相関関数(予定)
周波数領域関数	スペクトル、クロススペクトル、コヒーレンス、 伝達関数

波形処理部

波形演算機能	入力データを演算し、仮想チャンネルを作成 各種関数、定数を組み合わせ可能
データ抽出機能	ピーク、最大、最小、平均処理
フィルタ処理	ローパス、ハイパス、バンドパス
ファイル操作	任意区間切り出し(ファイル、トリガ分割)
音声再生機能	パソコンのサウンドカードで再生
パッチ処理機能	複数のトリガ計測データに波形演算処理やデータ抽出処理 を連続して処理可能
データインポート	TAFMat(TEACファイル形式)
データエクスポート	計測、演算、FFT結果をCSV形式に変換 TAFMat形式出力

● 使用機器について…



レコーディングユニット LXシリーズ

レコーディングユニット LXシリーズ ^(※)
最大32チャンネル(本体16チャンネル+拡張ユニット)、同期オプション使用で128チャンネル

使用OS	Windows XP/2000
CPU	Pentium III 以上
必要メモリー	256MB 以上
ハードディスク容量	1GB 以上(計測時間、チャンネルにより決定)
ディスプレイ	カラーXGA(1024×768) 以上
プリンタ	Windows対応プリンタ
インタフェース	IEEE1394カード(PCMCIA/PCI)/指定カード、LAN
ケーブル	IEEE1394ケーブル/指定ケーブル、LANケーブル

(※) LXシリーズの詳細仕様は個別カタログをご参照ください。

- ◆ソフトウェア希望小売価格: 148,000円(税抜)
- ◆後処理トラッキングオプション: 350,000円(税抜)
- ◆4台同期オプション: 100,000円(税抜)

■最短のサンプリングレート・トリガ条件は使用するパソコンやLXシリーズの機器構成により変わります。■当ソフトをノートパソコンで使用する場合や詳細仕様については、当社にお問い合わせください。■本文中の商品名は各社の登録商標です。■本仕様はお断りなく変更することがあります。■このカタログの記載内容は2006年3月現在のものです。

⚠ 注意

●正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

ソフトウェア開発元・ソフトウェアお問い合わせ先

株式会社ハビリス システム営業部
〒108-0014 東京都港区芝4-7-1 西山ビル
TEL:03-3769-6291 ホームページアドレス <http://www.habilis.co.jp>
Spectra View専用お問い合わせメールアドレス sv@habilis.co.jp

お問い合わせ先は

ティアック株式会社 本社・ビジネスソリューションズ・カンパニー 営業部 営業1グループ
〒180-8550 東京都武蔵野市中町3丁目7番3号 TEL:0422(52)5074(代) FAX:0422(52)1990
大阪営業所 TEL:06(6330)0291 広島駐在 TEL:0829(39)7061
名古屋営業所 TEL:052(709)5077 九州出張所 TEL:0942(92)6895
ホームページアドレス <http://www.tic.teac.co.jp> お問い合わせメールアドレス tic-cs@tic.teac.co.jp